

令和7年度 学校経営方針

羽村市立羽村第二中学校

校長 清水 大史

教育目標

- 夢や目標を追求する人
- 思いやりのある人
- よりよい社会をつくる人
- たくましく生きる人

みんなが輝く羽村二中

～ 信頼し合える学校～

主体性を育む

- ① 「はむらの授業指針」を基に、主体的・対話的で深い学びを一人一台端末も活用して実践し、分かりやすく達成感が味わえる授業を行う。
- ② 学級活動、生徒会活動、行事等において、生徒が主体的に考え、仲間とともに課題を解決する活動を進める。
- ③ キャリア教育を通して、夢や目標を創造し、自分らしく生きていくために考え、行動していける力を養う。

可能性を引き出す

- ① 「はむらの道徳科授業指針」を基に、道徳教育を推進して自尊感情を高め、一人一人のよさを伸ばす教育活動を展開する。
- ② 人権尊重教育を通して、認め合いや学び合いの心を育み、傾聴を大切にした生徒理解により信頼関係を築く。
- ③ 生徒の特性に応じた指導や相談体制を活性化し、特別支援教育、いじめ・不登校対応の充実を図る。

家庭・地域との連携

- ① 家庭への丁寧な対応を通して、信頼関係や協力体制を築き、面談等により家庭教育の支援を行う。
- ② 小中一貫教育を推進し、継続的な指導を行い、安心して生活や学習に取り組める環境をつくる。
- ③ コミュニティ・スクールを中心に、地域と協働した学校づくりを進め、愛校心、地域愛、市民性を育む。